

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 黄瀬浩一・仙田修司

幹事 島田敬士・井尻善久 幹事補佐 大山 航・安倍 満

日時 10月9日(木) 14:00~18:00

10日(金) 13:00~17:00

会場 幕張メッセ国際会議場 3F302号室(千葉市美浜区中瀬2-1. JR海浜幕張駅より徒歩7分. 駅から会場までのルートは, http://www.m-messe.co.jp/docs/access/access_walk.pdf を御参照下さい. (会場は国際展示場ではなく国際会議場です.) http://www.m-messe.co.jp/organizers/guide/conferencehall/guide_conference.html)

議題 ビッグデータ利用とエンタテインメントを支えるパターン認識・メディア理解

9日 一般セッション1

1. 前方車載カメラ映像中の移動物体除去のための基準画像選択に関する検討
○小塚 亨・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋(名大)
2. 低解像度LIDARを用いた歩行者検出のための時空間情報の利用に関する検討
○市川善規・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋(名大)・三澤秀明・酒井 映(デンソー)
3. 対応点集合類似度学習を用いた剛体・非剛体物体検出
○金崎朝子(東大)・Emanuele Rodola・Daniel Cremers(TUM)・原田達也(東大)
4. 物体特定のための顕著性 ○小篠裕子・榎並直子・有木康雄(神戸大)

特別講演セッション1

5. [特別講演] 日常生活支援ヒューマノイドロボットの認識行動システム 岡田 慧(東大)
6. [特別講演] 「ビッグデータ同化」でゲリラ豪雨に挑む 三好建正(理研)

10日 一般セッション2

1. 拡張現実感のためのRandom Forestを用いた輪郭検出手法に関する一検討 ○燧 暁彦・小川剛史(東大)
2. テレビ会議における対話者間の視線一致のための目領域変換手法に関する検討 ○井上卓弥(名大)・高橋友和(岐阜聖徳学園大/名大)・平山高嗣・出口大輔・井手一郎・村瀬 洋(名大)・柏野邦夫・黒住隆行(NTT)

テーマセッション1

3. クラウドプレイリストネットワークを用いた音楽ストリーミング再生リストの自動生成
○木村昭悟・柏野邦夫・平松 薫・川西隆仁(NTT)
4. 眼電位を用いたみんなのための眼球運動認識 ○石丸翔也・クンツェ カイ・黄瀬浩一(阪府大)

特別講演セッション2

5. [特別講演] 超人スポーツ 稲見昌彦(慶大)
6. [特別講演] 現実のむこうがわ 藤井直敬(理研)

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

12月11日(木), 12日(金) 九大伊都キャンパス [10月6日(月)]

テーマ: 新メディア, 及び安心・安全社会に寄与するパターン認識

計算機が扱うメディアの多様化に伴い, パターン認識・メディア理解技術が扱うべき対象も多様化しています. 例えば, ソーシャルメディア, 絵画やマンガ等のアートメディア, バイオイメージ, 高精細映像, ライフログ等々, 枚挙に暇がありません. こうした新メディアにはそれら独自の特性に応じた技術が必要であり, またそうした技術が一般的なメディア処理に拡大適用できる可能性もあります. 12月のPRMU研究会では, こうした新メディアに挑戦する発表を募集します.

一方, 社会課題テーマである「安全・安心」に関する発表も募集します. 近年, 防犯カメラによる犯罪検挙の事例がマスコミで取り上げられるなど, センサを利用した防犯・安全確保の取り組みが注目されています. モビリティ分野においても, 万一の交通事故に備え, ドライブレコーダや運転支援用の車載センサが普及しつつあります. 更に, サイバーセキュリティなど広い意味での安全・安心もあります. パターン認識・メディア理解技術は, これらいずれにおいても必要不可欠です. どうか奮って御発表頂ければ幸いです. なお, 「安全・安心」テーマについては, 専門家の方の特別講演も予定しております.

上記のテーマセッションに加えて一般セッションも開催致しますので, こちらへの御投稿も併せてよろしくお願い致します. 更に, 第18回PRMUアルゴリズムコンテスト「どこだっ! 盗まれた宝物を探せ!」の結果発表, 優秀アルゴリズムの表彰及び発表会を予定しています.

1月22日(木), 23日(金) 奈良先端大 [11月3日(月)] テーマ: 基礎, 災害

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

PRMU 研究会幹事 E-mail: prmu-kanji@mail.ieice.org